


香川県内経済情勢報告






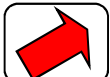
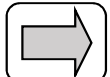
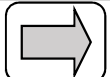
令和 6 年 7 月
財務省 四国 財務局

香川県内経済情勢報告

	令和6年4月判断	令和6年7月判断	総括判断の要点	4月判断との比較
総括判断	持ち直している	持ち直しのテンポが緩やかになっている	<p>個人消費は、百貨店・スーパーが堅調となっており、観光も緩やかに回復しているものの、コンビニエンスストアが底堅いものとなっていることから、全体としては持ち直しのテンポが緩やかになっている。</p> <p>生産活動は、電気機械が一進一退の状況にあるものの、化学が持ち直しつつあるほか、食料品が緩やかに持ち直していることから、全体としては緩やかに持ち直しつつある。</p> <p>雇用情勢は、持ち直している。</p>	 (9期ぶり 下方修正)

〔先行き〕

先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、持ち直していくことが期待される。ただし、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。

項目	令和6年4月判断	令和6年7月判断	4月判断との比較
個人消費	持ち直している	持ち直しのテンポが緩やかになっている	
生産活動	一進一退の状況にある	緩やかに持ち直しつつある	
雇用情勢	緩やかに持ち直している	持ち直している	
公共事業	前年度を下回っている	前年度を上回っている	
住宅建設	前年を下回っている	前年を下回っている	
設備投資	5年度は前年度を上回る見込み	6年度は前年度を上回る見込み	

※ 6年7月判断は、前回6年4月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。

個人消費

個人消費

持ち直しのテンポが緩やかになっている

(9期ぶり下方修正)

- 百貨店・スーパーは、飲食料品に動きがみられることから、全体としては堅調となっている。
- コンビニエンスストアは、米飯類や飲料等に動きがみられるものの、買上点数の減少などから、全体としては底堅いものとなっている。

〔主なヒアリング結果〕

「百貨店・スーパー」

- 米飯（チャーハン）やピザ、餃子などすぐ食べられる冷凍食品がよく売れている。野菜の相場高から冷凍野菜も好調。

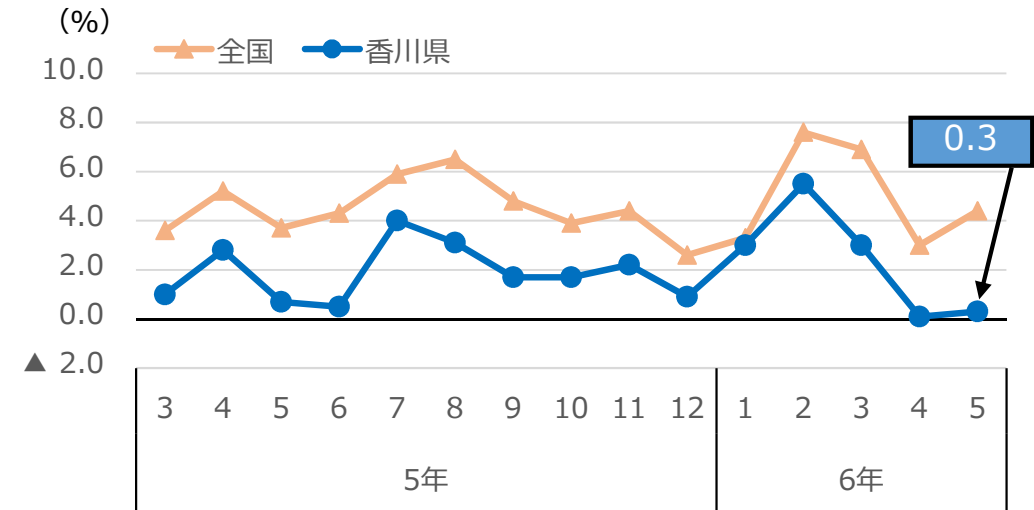
- 衣料品は「現物は店舗で見て、買うのは（価格の安い）インターネット通販」というお客様も多いのではないかと。

「コンビニエンスストア」

- おにぎりやお弁当は引き続き売れ行きがよい。外出需要の増加も売上に寄与したと考えられる。

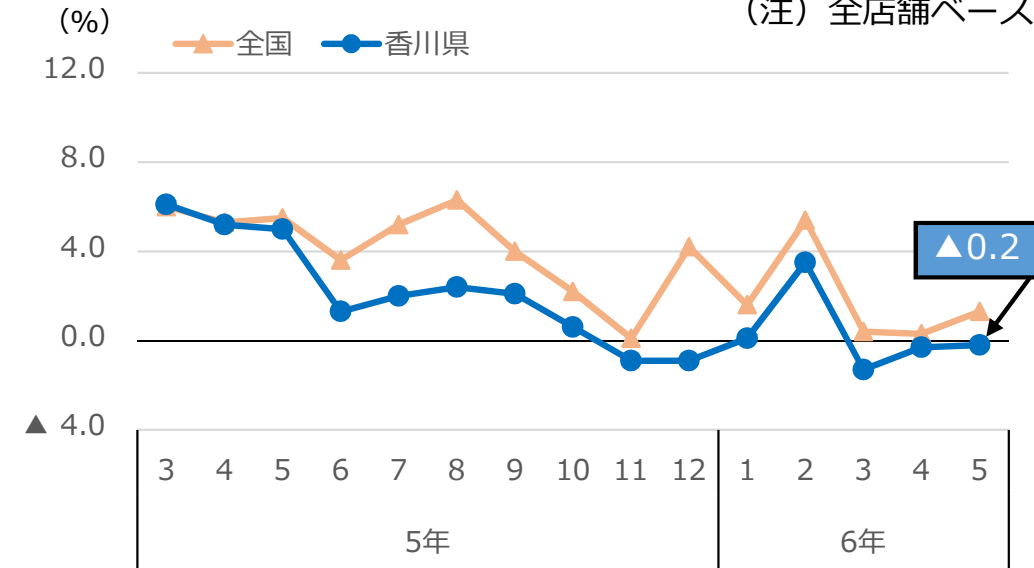
- 物価高騰に伴う消費意欲低下により、買上点数が前年割れを起している。

〔百貨店・スーパー販売額（前年同月比）〕 (注) 全店舗ベース



〔コンビニエンスストア販売額（前年同月比）〕

(注) 全店舗ベース



【出所】 経済産業省、四国経済産業局

個人消費

- ドラッグストアは、飲食料品や化粧品等に動きがみられることから、全体としては順調となっている。
- 家電大型専門店は、エアコンや一部の高付加価値製品に動きがみられるものの、全体としては弱含んでいる。
- ホームセンターは、季節商品や防災用品に動きがみられるものの、行楽用品などの動きが鈍いことから、全体としては底堅いものとなっている。
- 乗用車の新車登録・届出台数は、普通車は前年並みであるものの、小型車及び軽乗用車は前年を下回っており、全体としても前年を下回っている。
- 観光は、外国人観光客の増加により、緩やかに回復している。
- 国内旅行は、回復しつつあり、海外旅行は、緩やかに持ち直しつつある。

〔主なヒアリング結果〕

《ホームセンター》

- キャンプ、アウトドア商品については、アフターコロナの行楽需要に一服感がみられる。

《観光》

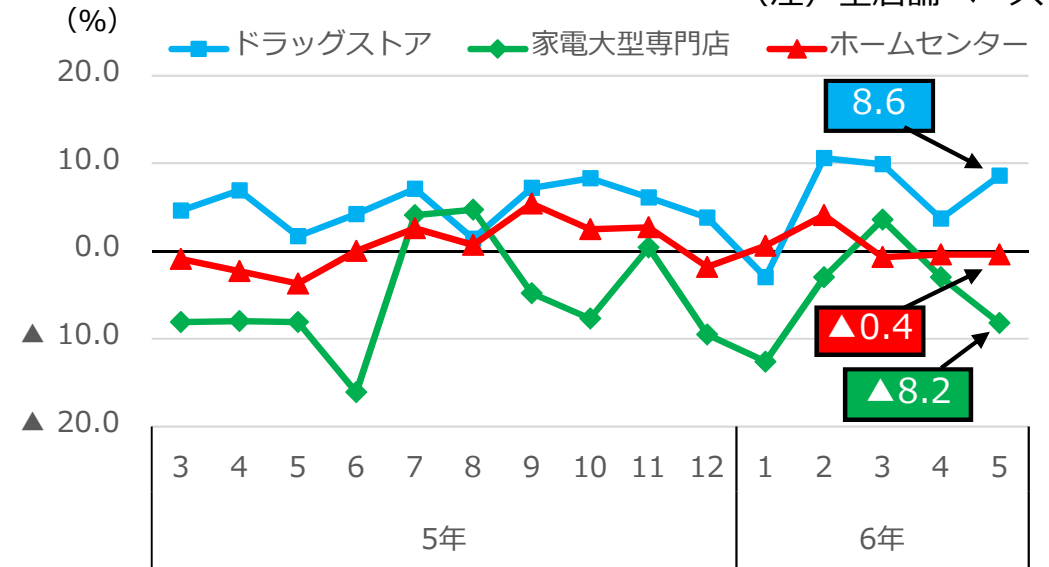
- 円安により、アジアや欧米からのインバウンドが好調。

《旅行》

- 新エリアの開業もあり、引き続きテーマパークが人気。

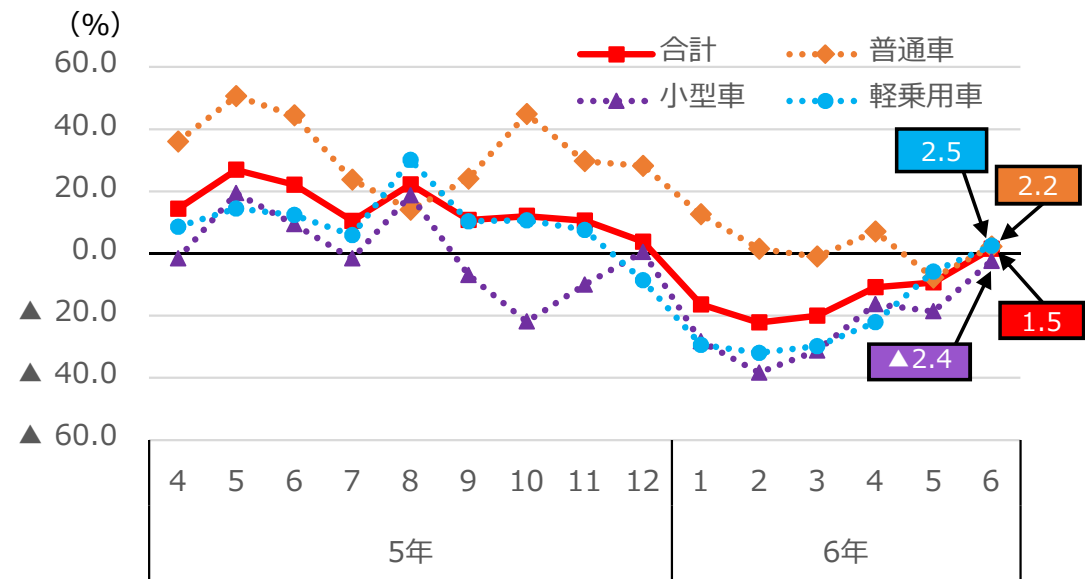
〔香川県の専門量販店販売額（前年同月比）〕

（注）全店舗ベース



【出所】四国経済産業局

〔香川県の乗用車新車登録・届出台数（前年同月比）〕



【出所】四国運輸局の公表データから算出

生産活動

生産活動

緩やかに持ち直しつつある

(4期ぶり上方修正)

- 化学は、医薬品に動きがみられることから、持ち直しつつある。
- 食料品は、堅調な需要を背景に、緩やかに持ち直している。
- 電気機械は、電子部品の一部に動きがみられることから、一進一退の状況にある。
- 非鉄金属は、堅調な需要を背景に、回復しつつある。

〔主なヒアリング結果〕

「化学」

- 医薬品は海外需要の高まりにより受注は好調。

「食料品」

- 価格据え置き冷凍食品は人気が高く、受注状況は引き続き好調。

「電気機械」

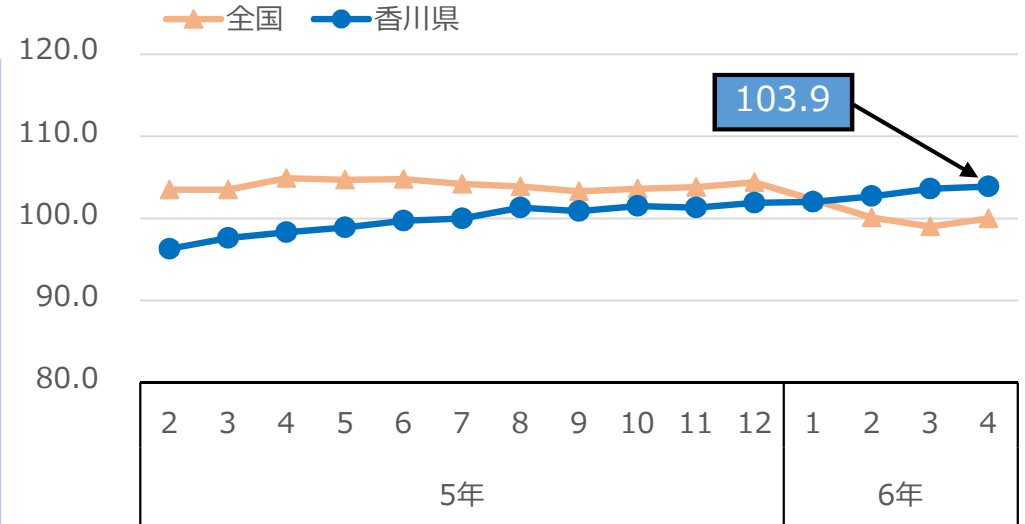
- 中国向けのスマートフォン電子部品について、在庫調整の長期化により減少していた受注が戻りつつある。

「非鉄金属」

- 原材料仕入れの正常化から生産量は増加。

〔鉱工業生産指数（季節調整済指数、3か月移動平均）〕

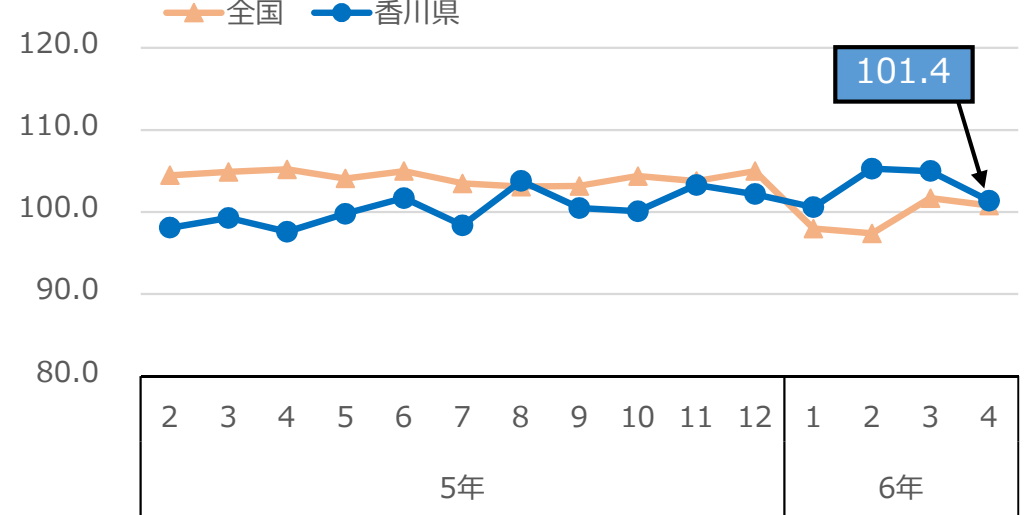
(令和2年 = 100)



【出所】経済産業省、香川県の公表データから算出

〔鉱工業生産指数（季節調整済指数、単月）〕

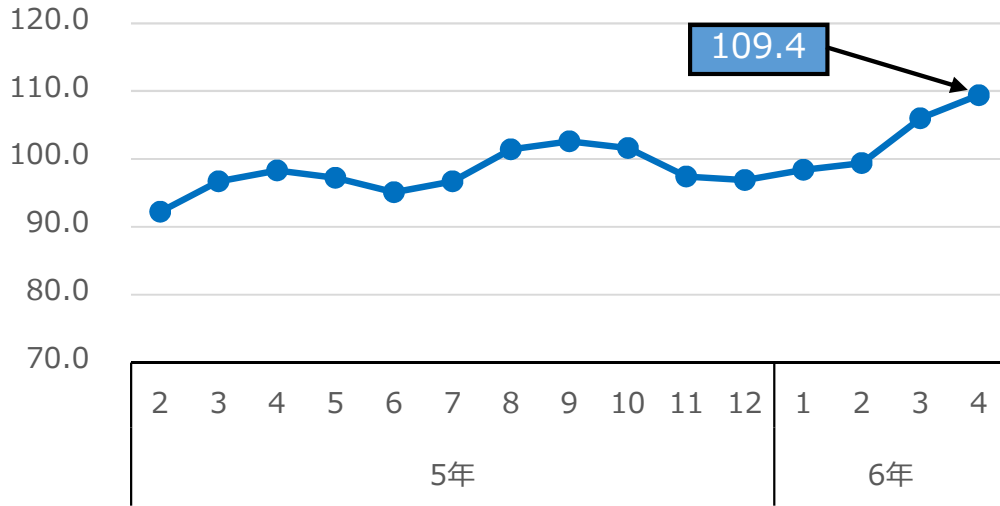
(令和2年 = 100)



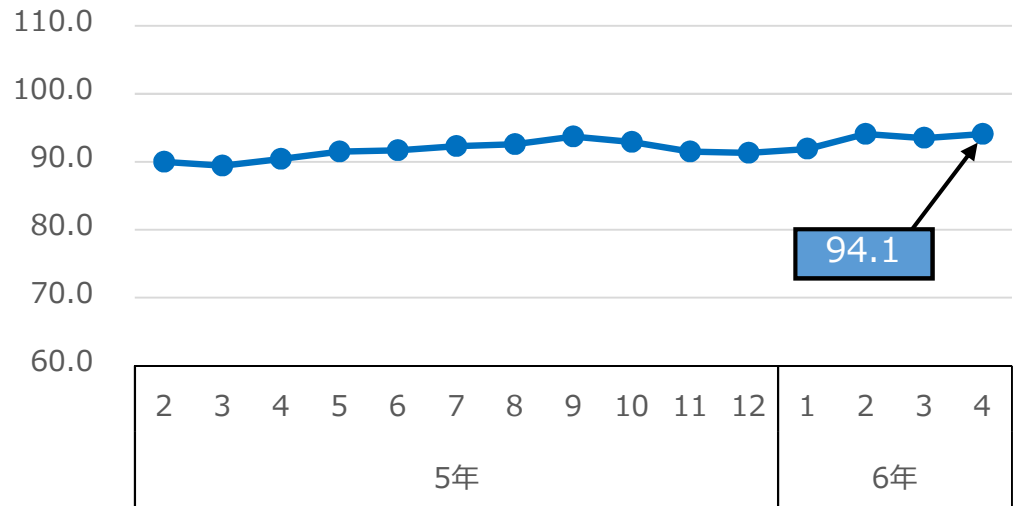
【出所】経済産業省、香川県

生産活動

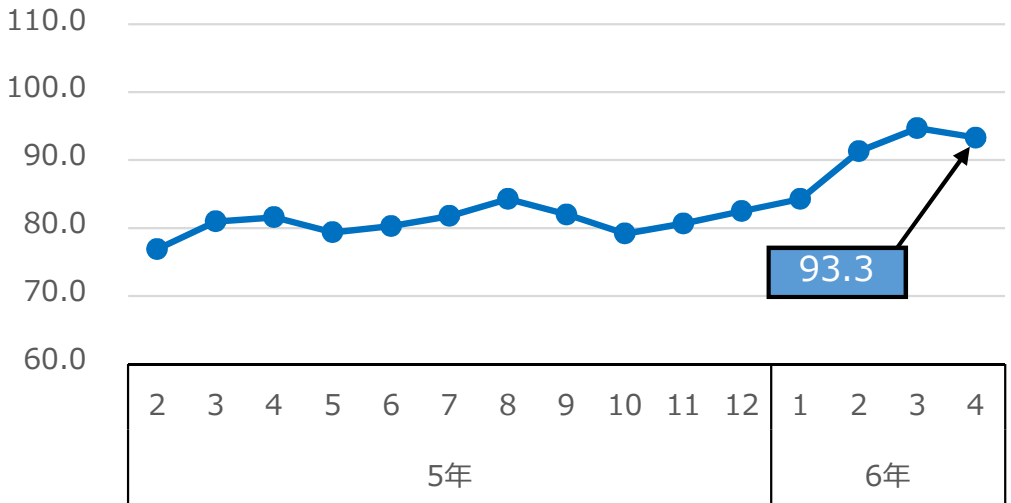
〔化学・石油石炭〕



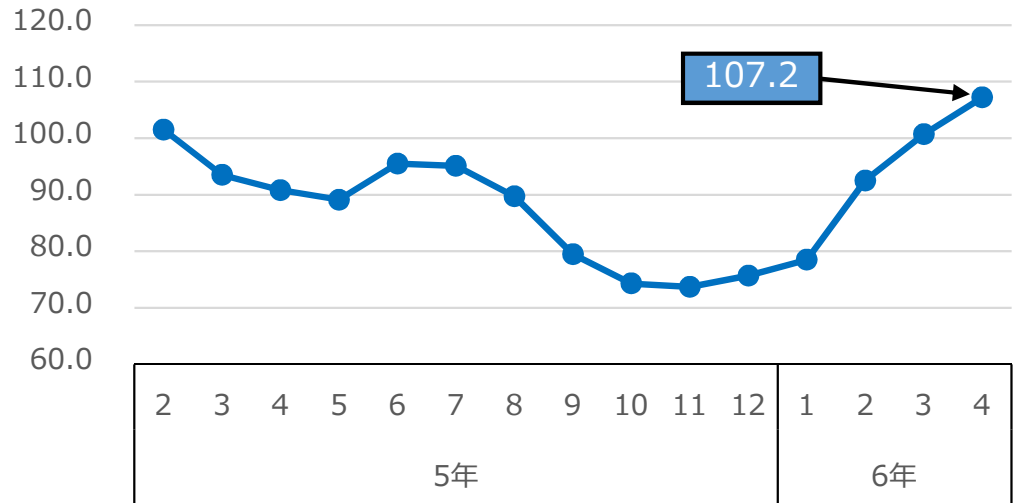
〔食料品〕



〔電気機械〕



〔非鉄金属〕



雇用情勢

雇用情勢 持ち直している

(7期ぶり上方修正)

- 有効求人倍率は上昇している。
- 新規求人数は前年を上回っている。
- 法人企業景気予測調査の従業員数判断BSIをみると、6月末は全産業で44.5%ポイントと「不足気味」超となっている。

〔主なヒアリング結果〕

「労働局」

○従来からのドライバー不足に加えて2024年問題の影響がある運輸業や、企業の人手不足を背景に人材派遣需要が増加しているサービス業を中心に求人数が増加している。

○進学希望者の増加や若者の都市部への流出によって新卒採用での人材確保が難しくなっているため、中途採用に注力する動きがある。

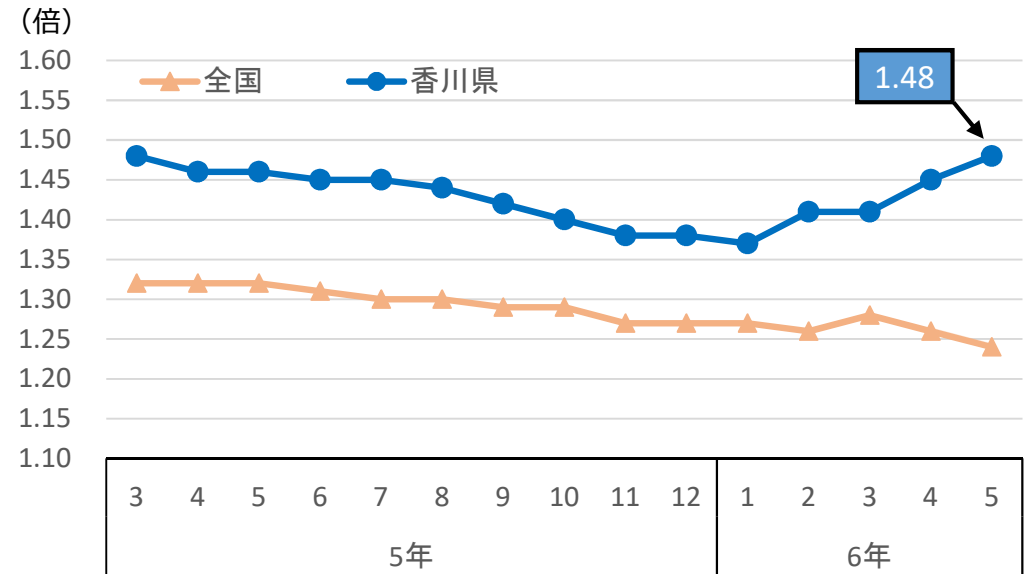
「汎用機械器具製造業」

○新卒採用では人手の確保が難しい状況にあるので、現在は中途採用に注力している。

「宿泊業、飲食サービス業」

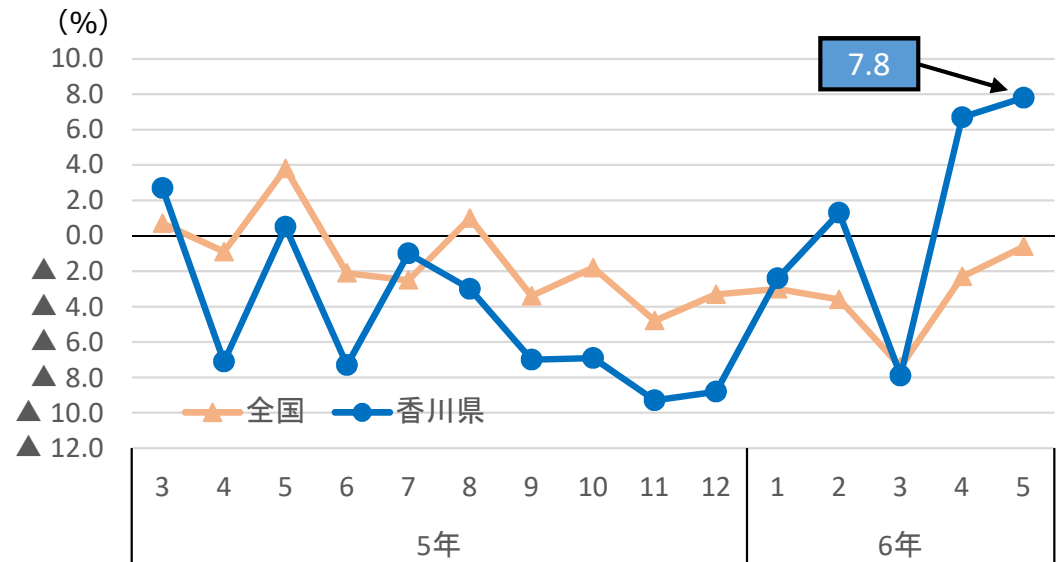
○利用者が増加していることから人手不足となっており、レストランに定休日を設けるなどの影響が出ている。

〔有効求人倍率（季節調整値）〕



【出所】厚生労働省

〔新規求人数（原数値、前年同月比）〕



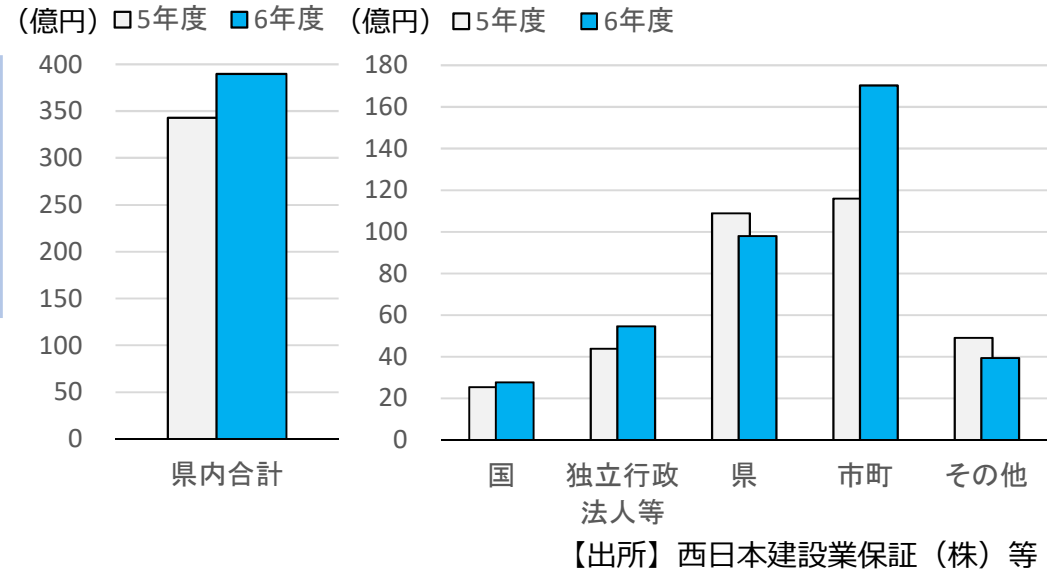
【出所】厚生労働省の公表データから算出

公共事業・住宅建設

公共事業 前年度を上回っている

○前払金保証請負金額で見ると、県は前年度を下回っているものの、国、独立行政法人等及び市町は前年度を上回っていることから、全体としても前年度を上回っている。

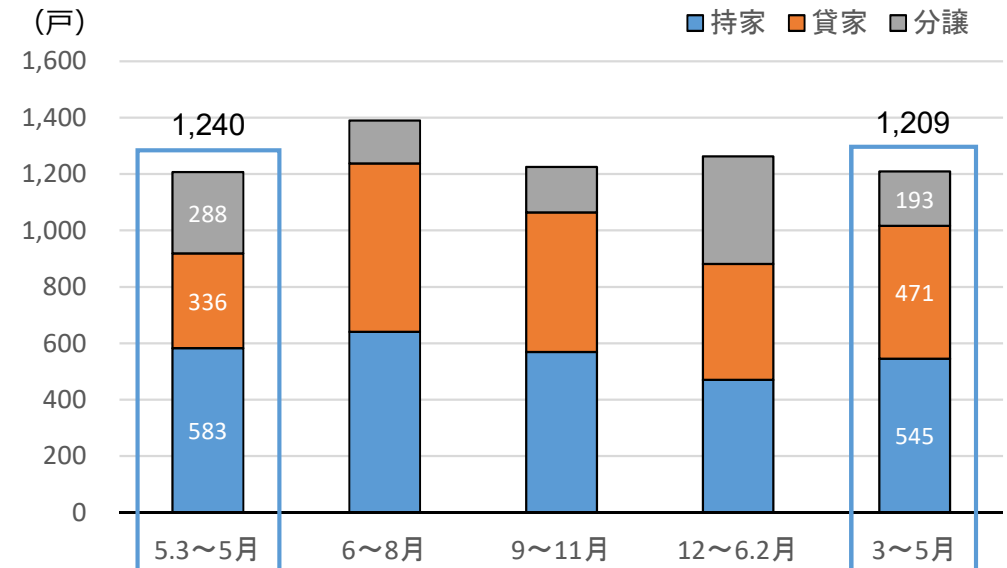
〔香川県の公共工事前払金保証請負金額（6月累計額）〕



住宅建設 前年を下回っている

○新設住宅着工戸数で見ると、貸家は前年を上回っているものの、持家及び分譲は前年を下回っていることから、全体としても前年を下回っている。

〔香川県の新設住宅着工戸数〕



※合計は給与住宅を含む

【出所】国土交通省の公表データから算出

設備投資 ・ (企業倒産) ・ (消費者物価)

設備投資

6年度は前年度を上回る見込み

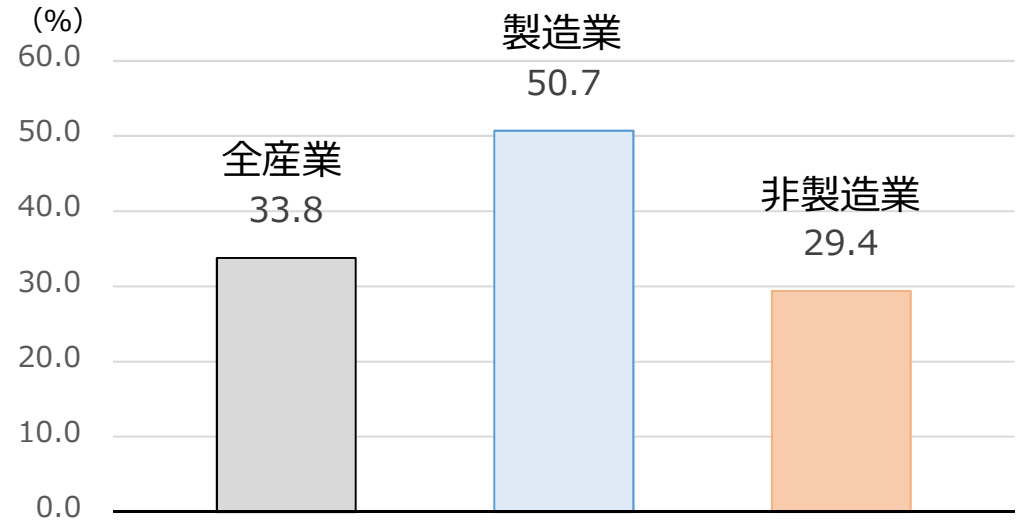
(企業倒産)

件数、負債総額ともに前年を下回っている

(消費者物価)

前年を上回っている

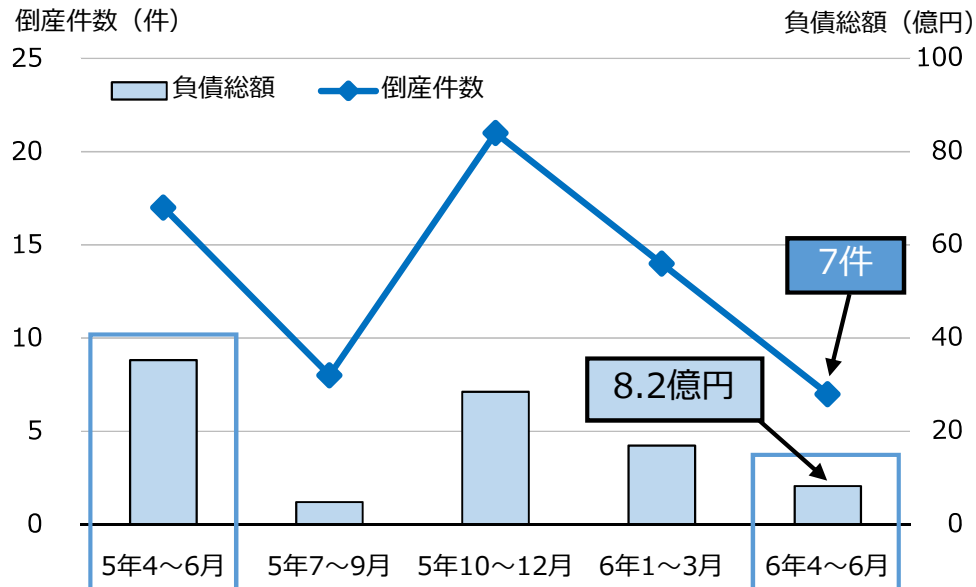
〔香川県の設備投資（前年度比）〕



※6年4～6月期調査の結果
※ソフトウェア含む、土地除く

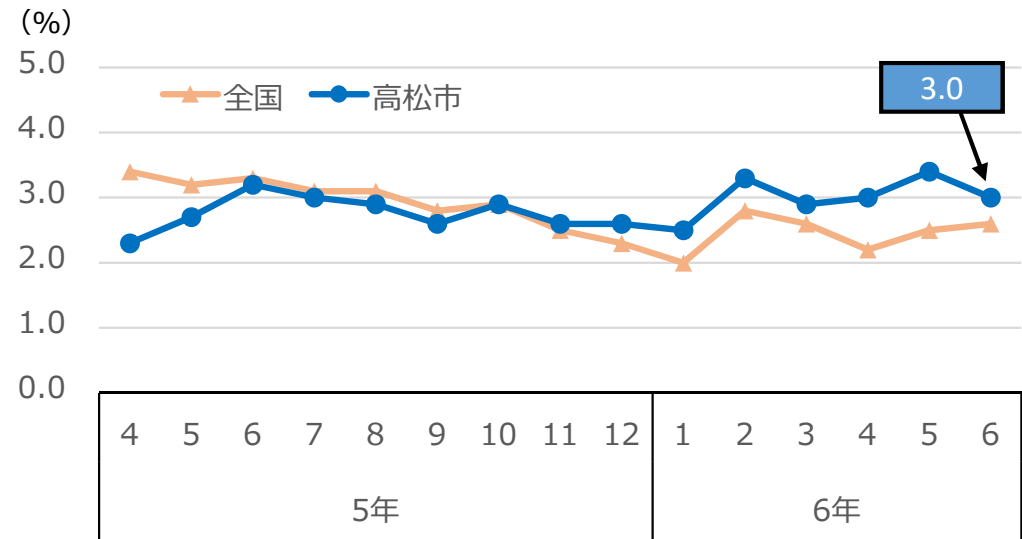
【出所】四国財務局（法人企業景気予測調査）

〔香川県の倒産件数・負債総額（負債額1,000万円以上）〕



【出所】東京商工リサーチの公表データから算出

〔消費者物価指数（生鮮食品を除く総合、前年同月比）〕



(2020年=100) 【出所】総務省

※計数は、季節調整替え、基準改定、速報の確報化、誤計数の判明等により、過去に遡って訂正される場合があるので、利用される場合は、各発表機関の直近の公表データをご確認ください。

■お問い合わせは

電話番号 087-811-7780

財務広報相談室（内線260）又は 経済調査課（内線250）へ

ホームページアドレス <https://lfb.mof.go.jp/shikoku/>

